

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

三栄工業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、三栄工業株式会社(代表取締役 軽部 治、本社:茨城県石岡市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の三栄工業株式会社は、1984年に設立した総合建設業者で、茨城県石岡市を中心に茨城県内全域の給水排水・衛生設備工事、空調・換気設備工事、電気工事、配管工事、リフォーム工事等を請け負っています。公共・民間、大小問わず様々な案件に取り組むことができる対応力と、代表を中心としてSNSの積極運用を行い人材獲得や自社のブランディングを行っている点を強みとし、着実に業容を拡大しています。「確かな仕事で人々の生活を支える」をモットーに、質の高い建築サービスを提供しているほか、若者の採用・育成に積極的な企業として「ユースエール企業^{※1}」に認定されるなど、持続可能な成長に努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	三栄工業株式会社	資金用途	設備資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	130百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※3} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2022年度(2022年10月~2023年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績11.5138(t-CO2/億円)

以上